

16 番 繁昌 誠吾 議 員

1 公共施設について

(1) 教育関係施設について

① 本年度の学習センター等の運営費の予算については、昨年度と比較すると 8 % 程度減額されているが、その理由を示されたい。

また、学習センター等、直営管理の施設の予算策定においては職員や利用者の声を参考にすべきと考えるが、どうか。

② 昨年度、西原地区学習センターの改修及び空調設置工事を行ったが、市民からの不満の声が寄せられている。工事に際して職員や利用者への説明や聞き取り等を行ったのか。

③ 小中学校の体育館における空調設備やトイレの洋式化の進捗はどうなっているか。
また、プールなど屋外にあるトイレの洋式化も進める必要があると思うが、検討されているか。

(2) 食品加工実習センター等について

本市には食品加工を行う施設があり、直営と指定管理に分かれている。農業研修センターを直営に変更した際、指定管理よりも経費がかからないとの答弁があったが、現在の認識を示されたい。

2 町内会の在り方について

(1) 町内会の在り方について

- ① 令和6年6月の一般質問において、近隣及び先進地の調査を行い、検討するとの答弁があった。また、昨年度、町内会に関する市民アンケートを実施しているが、調査やアンケートを受けて今後の方向性や在り方をどのように考えているか示されたい。
- ② 町内会の在り方については、今年度より広報誌を月1回に変更され、防犯灯についても、学校周辺に3年間で400箇所設置されることは高く評価している。しかしながら、町内会の方々は未加入者の増加に対して非常に苦慮しているとの声が寄せられている。町内会加入率の低下を抑止する取組をどのように考えているか。
- ③ ごみステーションの管理については、市と町内会の間で明確な業務の契約はなされていないと聞く。町内会によっては「町内会専用」と記載されたごみステーションが存在するが、市としてどのような指導を行っているのか。
また、町内会によっては町内会未加入者専用のごみステーションも設置されているが、町内会毎に対応を変えるのは不公平だと考える。未加入者が約50%という現状を考えると全ての町内に未加入者専用のごみステーションを設置すべきと考えるが、見解を示されたい。
- ④ これまでも同僚議員から町内会に関する質問が増加しており、会員の高齢化や加入率の低下、町内会の役割拡大などにより、町内会の存続そのものが危ぶまれる状況である。ついては、市民のモラル意識、コミュニティの在り方、町内会の役割、行政の責任等を明確にして、市民間の分断が生じている現状を改善すべきだと考えるが、市長の見解を示されたい。